

2021年12月期 通期決算説明資料

STOCK CODE : 3695

GMO RESEARCH

代表取締役社長 細川 慎一
取締役グローバルCFO 森 勇憲

2022年2月7日

目次

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. 事業の概況
4. 2022年事業戦略
5. 2022年業績予想

Appendix

1. 結論と要約

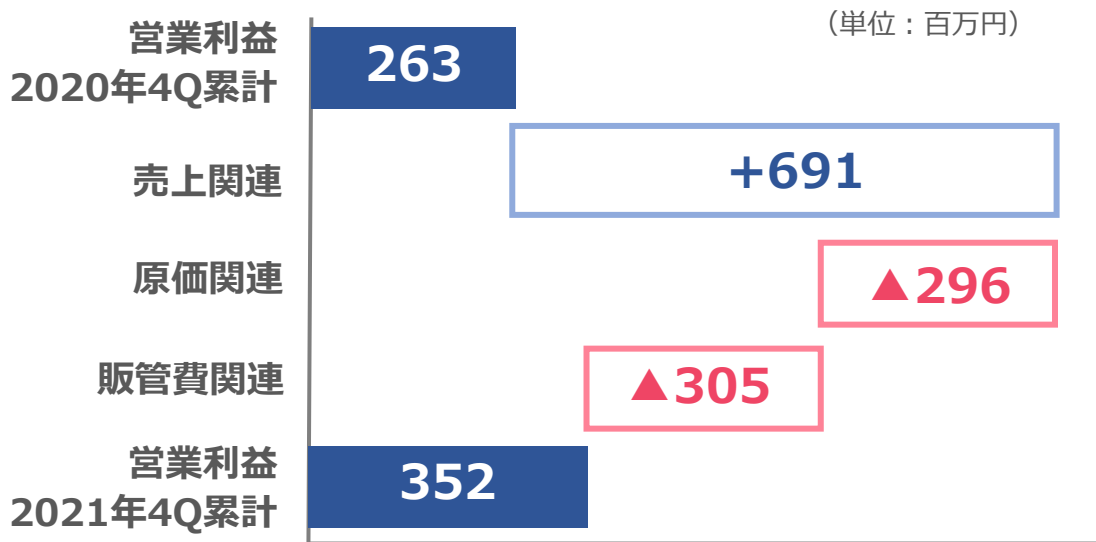
結論と要約 | 通期決算サマリー

- 売上高及びすべての段階利益について過去最高業績を達成
- 売上高は前年比+20%。アウトソーシング/D.I.Y.サービス、国内/海外の全カテゴリにおいて、通期および四半期として過去最高売上を達成。

(単位: 百万円)	2020 (1-12月)	2021 (1-12月)	増減額	増減率	
売上高	3,394	4,086	+691	+20.4%	通期/四半期 過去最高
営業利益	263	352	+88	+33.7%	通期 過去最高
経常利益	241	385	+144	+59.8%	通期 過去最高
最終利益	174	274	+99	+57.4%	通期 過去最高

結論と要約 | 営業利益推移

- 調査案件の増加や原価率改善により、粗利は前年比+394百万円 (+25%)
- 販管費は前年比+305百万円、営業利益は前年同期比+88百万円



主な増減要因

・売上関連

調査案件が堅調に成長

・原価関連

実査工程の高稼働率や生産性／原価率改善施策により、原価率が改善

・販管費関連

人件費、広告宣伝費・販促費の増加

結論と要約 | 通期業績予想に対する着地

- 2021年11月8日に公表した修正業績予想に対し、年末まで好調に調査案件が推移したため、売上高および各段階利益ともに上回って着地

(単位：百万円)	2021 当初業績予想	2021 修正業績予想	2021 通期実績	対修正業績予想 増減額	対修正業績予想 達成率(%)
売上高	3,734	3,980	4,086	+106	103%
営業利益	290	320	352	+32	110%
経常利益	265	350	385	+35	110%
最終利益	190	240	274	+34	114%

結論と要約 | 2021年度株主還元計画

業績に連動した配当（配当性向50%）を目標とする配当の基本方針により、2021年最終利益にもとづき、2021年度の配当予想を1株当たり83.97円に修正させていただいております。

	2020年度	2021年度	対前年比
	実績	(予定)	
1株当たり期末配当金（円）	53.86	83.97	+30.11円
配当性向（%）	50.0%	50.0%	±0.0pt
1株当たり当期純利益（円）	107.73	168.03	+60.30円

2. 決算概要

決算概要 | 連結損益計算書

(単位：百万円)	2020年 1-12月	2021年 1-12月	前年比
売上高	3,394	4,086	120.4%
売上原価	1,809	2,106	116.4%
売上総利益	1,585	1,980	124.9%
(売上総利益率)	46.7%	48.5%	+1.8pt
販売費及び一般管理費	1,322	1,627	123.1%
(販管費率)	38.9%	39.8%	+0.9pt
営業利益	263	352	133.7%
(営業利益率)	7.8%	8.6%	+0.8pt
経常利益	241	385	159.8%
当期純利益	174	274	157.4%

決算概要 | 連結貸借対照表

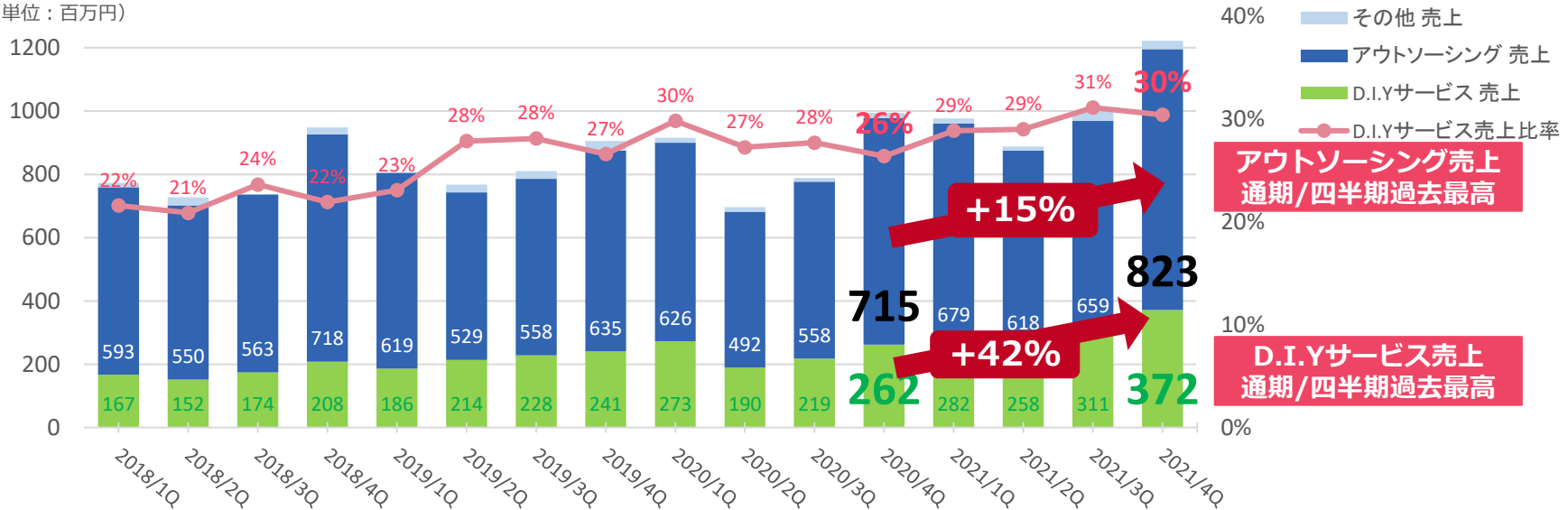
(単位：百万円)	2020年 12月末	2021年 12月末	前期末比
流動資産	1,823	2,358	129.3%
現金及び現金同等物	913	1,264	138.5%
固定資産	408	441	108.2%
資産合計	2,231	2,799	125.5%
流動負債	739	1,107	149.8%
固定負債	8	15	172.9%
負債合計	748	1,123	150.0%
純資産	1,483	1,676	113.1%
(純資産比率)	66.5%	59.9%	▲6.6Pt

3. 事業の概況

事業の概況 | サービス別売上高推移

- アウトソーシング対前4Q+15%(108百万円増)、通期/四半期で過去最高売上
- D.I.Yサービス対前4Q+42%(109百万円増)、通期/四半期で過去最高売上
- D.I.Yサービスの売上高構成比は30.4% (前4Q26.4%) に増加

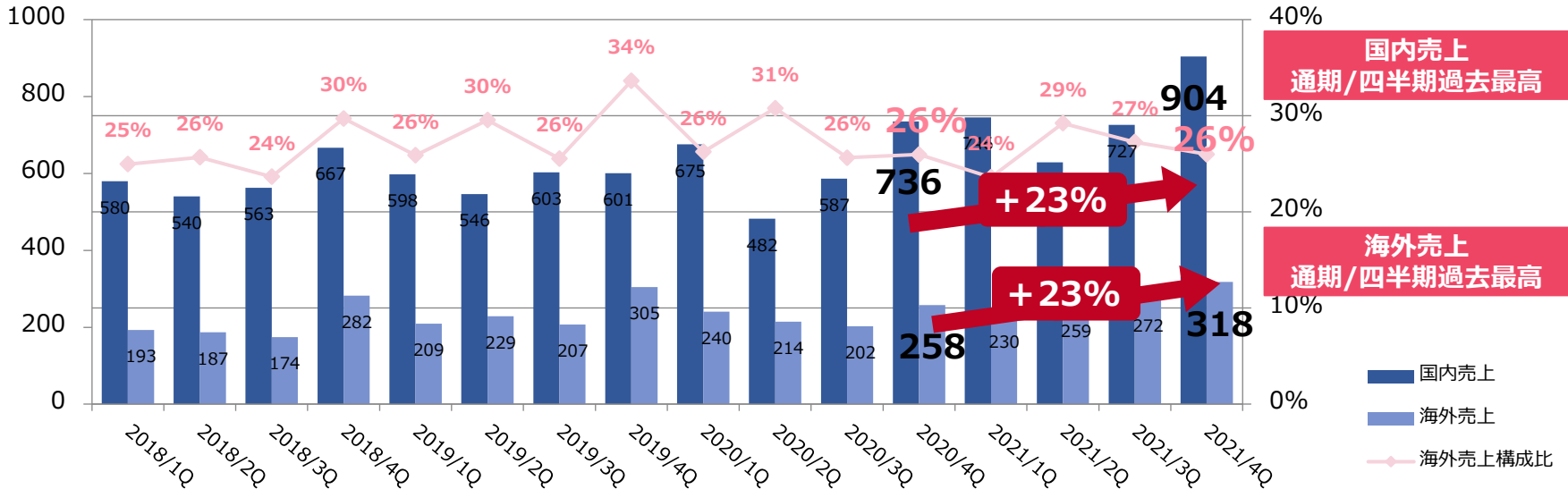
(単位：百万円)



事業の概況 | 国内・海外売上高推移

- 前4Q比で、国内売上+23%(+168百万円)、海外売上+23%(+59百万円)
- 国内売上・海外売上ともに、通期/四半期で過去最高売上を達成

(単位：百万円)



2021年の主なリリース

日付	タイトル	URL
2021/1/12	GMOリサーチとLupeが協業 新規事業開発のための調査に特化したオンラインインタビューサービスを提供開始～課題発見のためのリサーチ設計と対象者リクルーティングをオンラインで支援～	https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210112
2021/4/1	オンラインインタビューサービス「MO Liteインタビュー byGMO」基本料金が無料になるキャンペーンを実施	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210401489135_P01_.pdf
2021/4/19	2021年04月19日インドで自社運営のアンケートパネルサイト「Z.com Research India」をオープン	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210419496172_P01_.pdf
2021/7/1	「MO Liteアンケート byGMO」でさらにお得な『パウチャープラン』を提供開始！～本日7/1より、先着20社限定の半額キャンペーン開始～	https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210701
2021/7/7	台湾駐在員事務所設立に関するお知らせ	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210706462732_P01_.pdf
2021/7/14	ACP16か国目となるUAEパネル提供開始のお知らせ	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210713466297_P01_.pdf
2021/7/19	『日本ビジネススクール・ケース・コンペティション2021』の参加学生に対し「MO(エムオー) Lite(ライト)アンケート byGMO」を無償で提供～GMOリサーチが応援企業として参加～	https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210719
2021/8/5	オンラインインタビューサービス「MO Insights byGMO」でビジネス領域のインタビューに特化した「MOビジネスインタビューパネル」を無料提供開始	https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210805
2021/8/23	事業計画及び成長可能性に関する説明資料	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210819488026_P01_.pdf
2021/8/23	新市場区分「グロース市場」選択に関するお知らせ	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210819488046_P01_.pdf
2021/9/6	Googleフォームの分析が「Market Observer byGMO」で無料利用可能に	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210818487665_P01_.pdf
2021/11/18	2021年11月18日オンラインインタビューサービス「MO Lite インタビュー byGMO」でさらにお得な定額チケット制『パウチャープラン』を本日より提供開始	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20211117437797_P01_.pdf
2021/11/29	GMOリサーチと東芝データ、購入実績を起点とした調査データの活用に向けた協業を開始	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20211126442390_P01_.pdf
2021/12/20	米国法人設立に関するお知らせ	https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20211217454928_P01_.pdf

4. 2022年事業戦略

2022年事業戦略 | 世界リサーチ市場

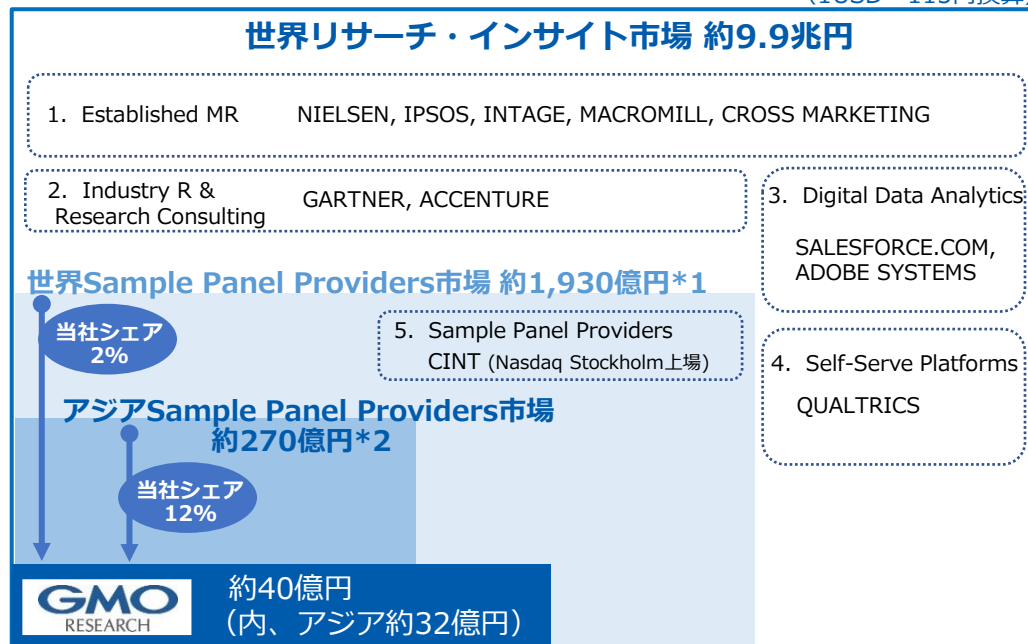
- サンプルパネル提供市場は成長しており、その**アジア市場の成長率は7.3%**

(単位：百万ドル)

市場区分	2019	2020	成長率
1. Established Market Research	35,356	33,553	-5.1%
2. Industry Report & Research Consulting	24,636	24,843	0.8%
3. Digital Data Analytics, Feedback Management, etc	22,548	24,513	8.7%
4. Self-Serve Platforms	1,485	1,929	29.9%
5. Sample Panel Providers	1,530	1,676	9.5%
Total	85,554	86,513	1.1%

	欧米	アジア	その他
2020年市場規模	1,279	233	164
2021年成長予想	1.6%	7.3%	5.9%

(1USD = 115円換算)

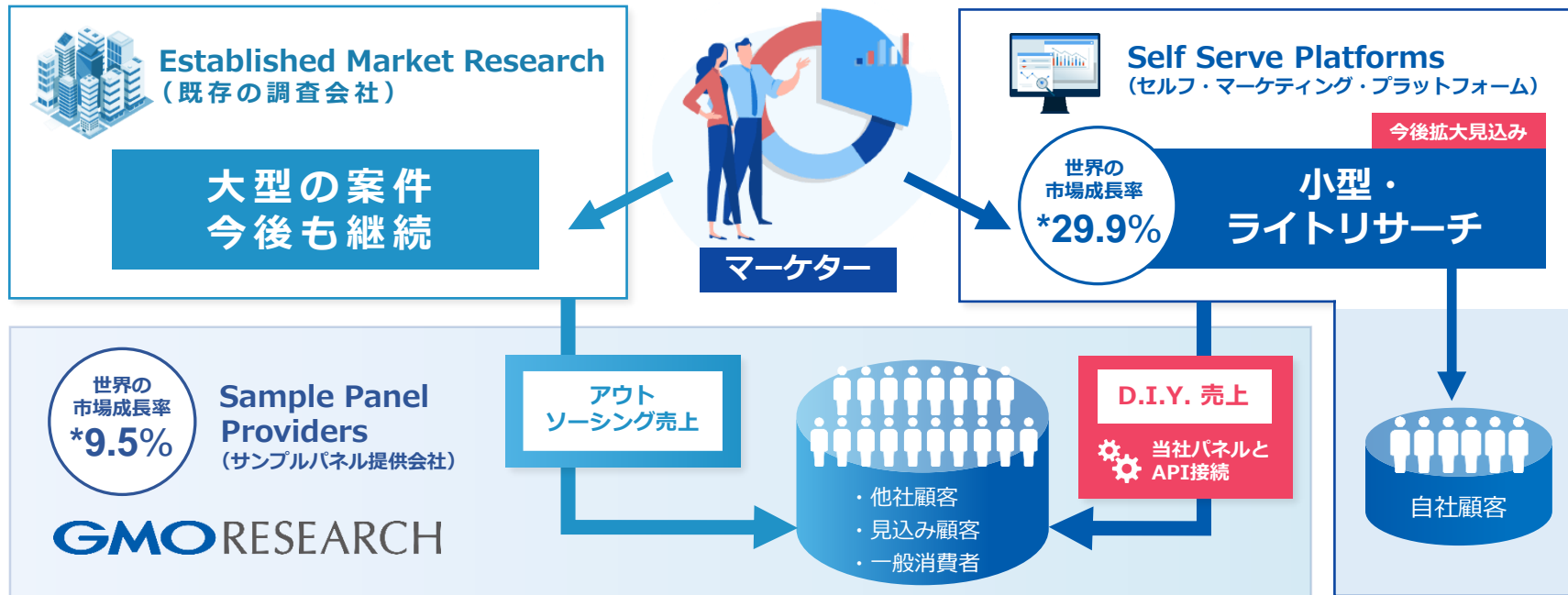


出展: ESOMAR, Evolution of the Data, Analytics and Insights Industry, A forecast into 2023

*1 : Serviceable Available Market (SAM, 将来も含めたターゲティングしている市場)
 *2 : Serviceable Obtainable Market (SOM, 現状サービスでアプローチ可能な市場)

2022年事業戦略 | サンプルパネル市場で起きていること

- 既存の調査会社のオンラインパネル運用管理は引き続きアウトソーシング
- マーケターは、手元のツールから手軽にパネル（一般消費者）にライトリサーチ
- ライトリサーチ・プラットフォームはサンプルパネル提供会社とAPIで連携推進

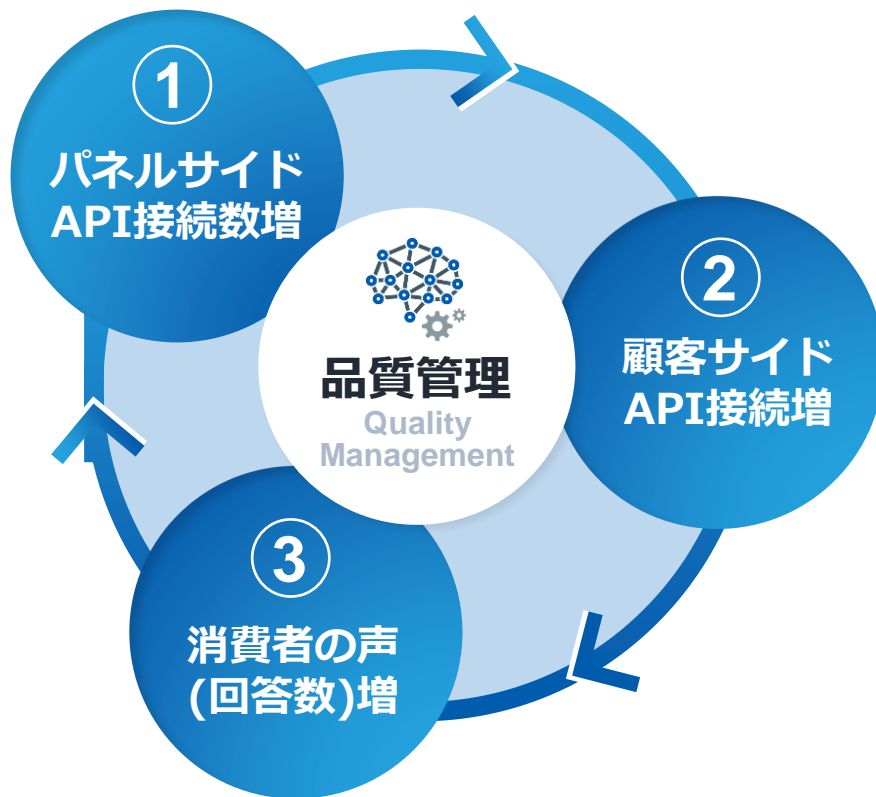


2022年事業戦略 | Audience Engagement Platform

Audience Engagement Platform

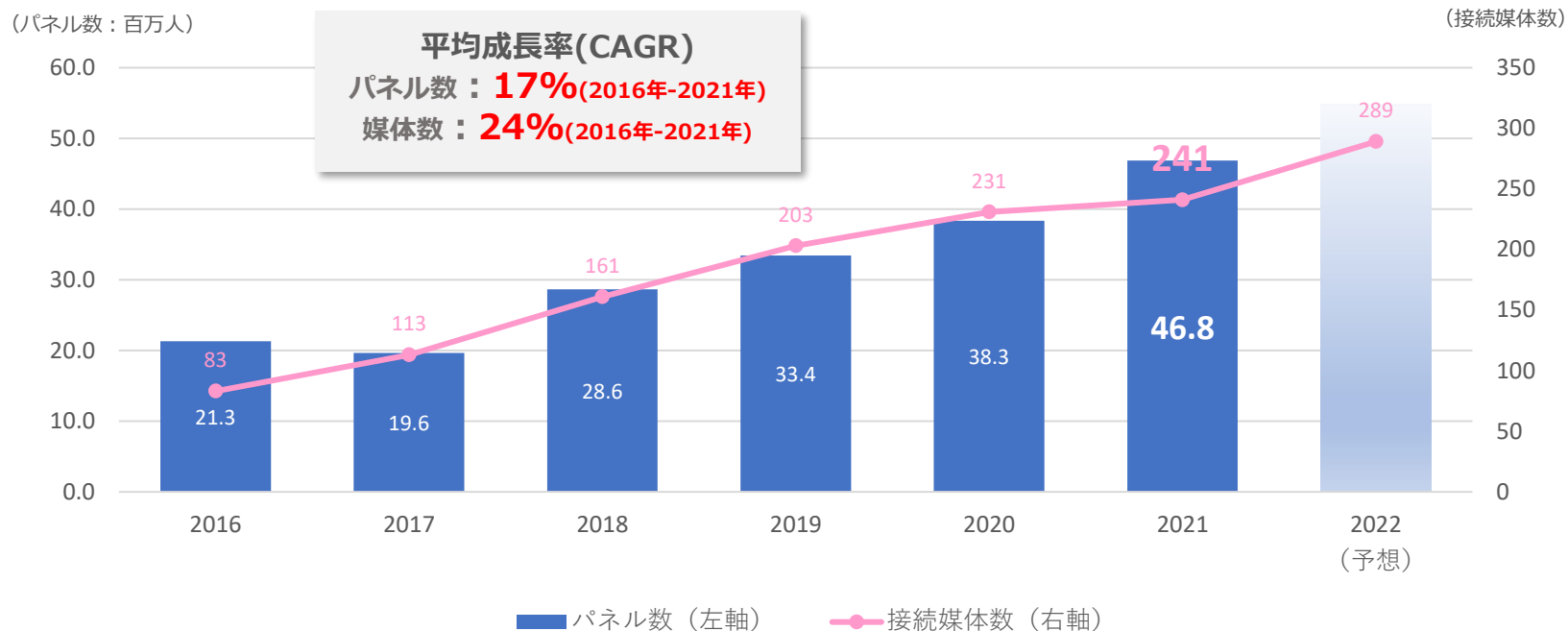


GMO RESEARCH
ASIA CLOUD PANEL



2022年事業戦略 | ①パネルサイドAPI接続数

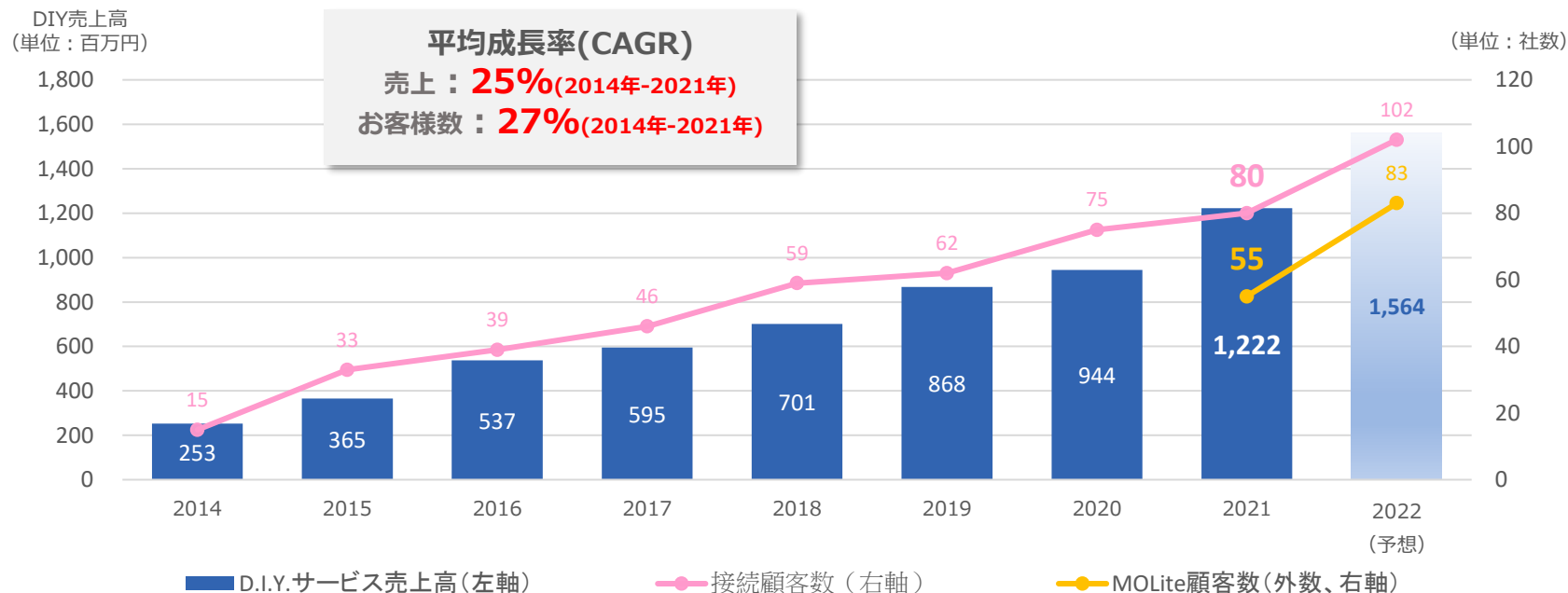
- 競争力の源泉であるアジアクラウドパネルは、アジア16の国と地域で4,684万人超となり、API接続媒体数は241へ増加しています。



2022年事業戦略 | ②顧客サイドAPI接続数

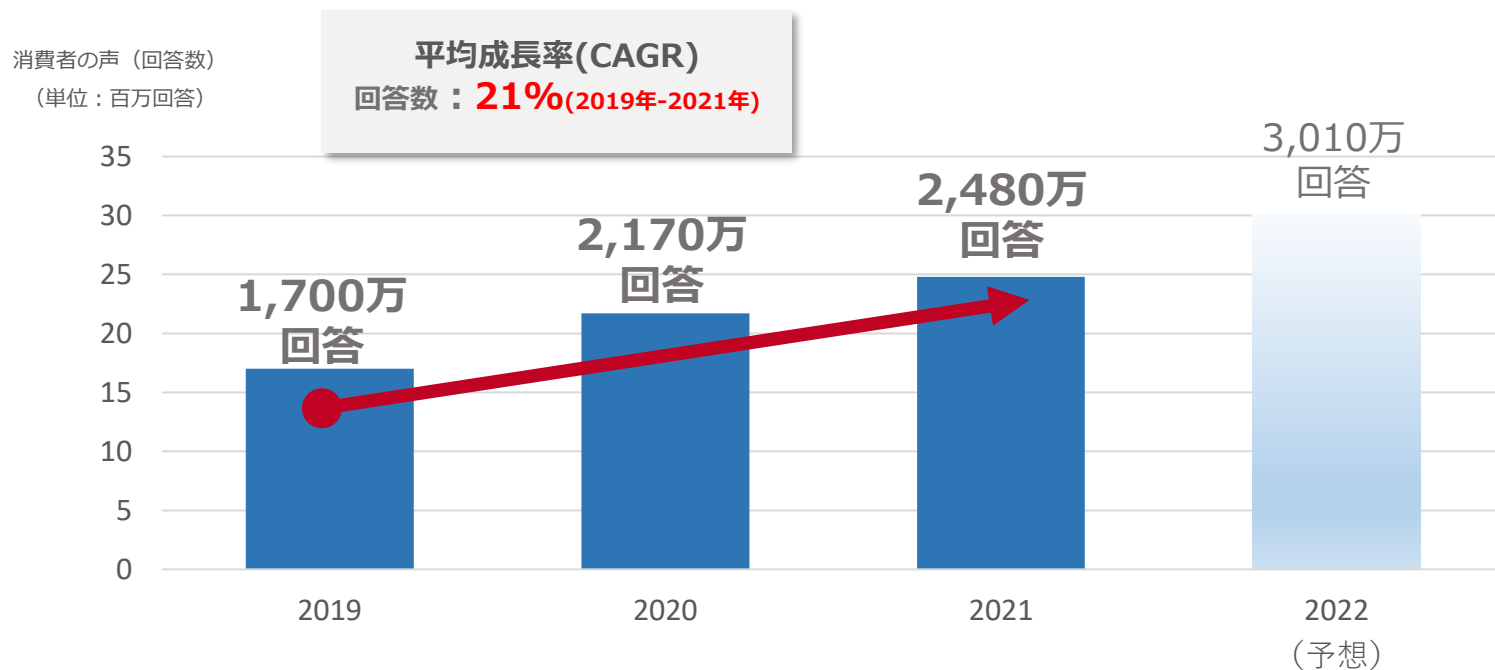
- アジアクラウドパネルへ接続している顧客数(*1)及びD.I.Yサービス売上高は順調に増加しております。

(*1) アジアクラウドパネルへAPI接続している顧客及び当社Market Observerを利用する顧客



2022年事業戦略 | ③消費者の声（回答数）

- 世界の企業へ届けた消費者の声は順調に増加しております。



5. 2022年業績予想

2022年業績予想 | サマリー

- 2021年の成長トレンドが継続し、売上高は約13%成長を想定
- 粗利改善・生産性改善の効果も加味し、営業利益は16%成長を想定

(単位：百万円)	2021 実績	2022 予想	増減額	増減率
売上高	4,086	4,600	+513	+12.6%
営業利益	352	410	+57	+16.3%
経常利益	385	410	+24	+6.4%
最終利益	274	290	+15	+5.8%

2022年業績予想 | 2022年度配当予想

2022年度の配当予想につきましては、業績に連動した配当（配当性向50%）を目標とする配当の基本方針により、2022年度最終利益予想にもとづき、1株当たり88.85円と予想しております。

	2020年度	2021年度	2022年度	対前年比
	実績	(予定)	(予想)	
1株当たり年間配当金 (円)	53.86	83.97	88.85	+4.88円
配当性向 (%)	50.0%	50.0%	50.0%	±0.0pt
1株当たり当期純利益 (円)	107.73	168.03	177.71	+9.68円

Appendix

- 当社のフィロソフィー
- ビジネスモデル
- サービス別販売先・サービス内容
- アウトソーシングサービスとD.I.Y.サービス
- パネルネットワーク
- 各拠点人員数推移

Appendix | 当社フィロソフィー

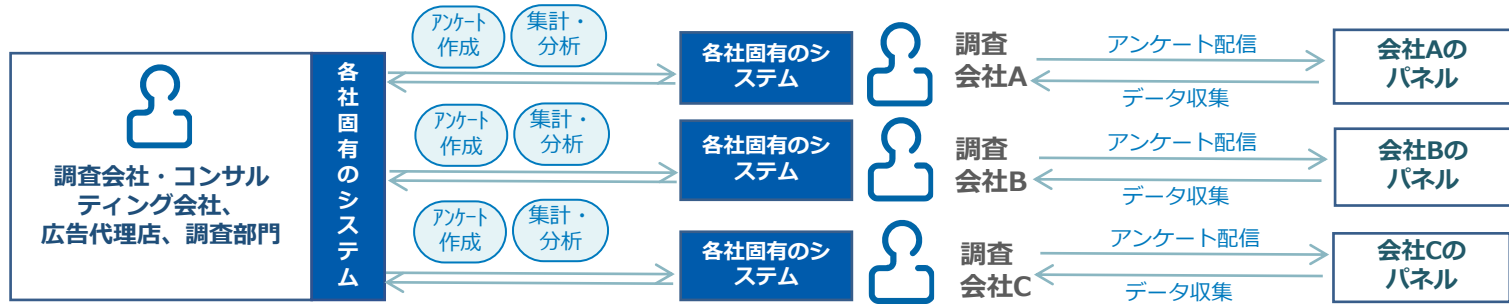
想いを、世界に GMOリサーチ

～私たちは、生活者と企業の「思い」に向き合い
わくわくするアイデアやテクノロジーで「世界」につなぎ、
笑顔・感動の創造に貢献する～

Appendix | ビジネスモデル

- 従来各社ごとに開発されていたインターネットリサーチツールを標準化し、低コストで提供

従来



業界の
業務標準化

標準化



Appendix | サービス別販売先・サービス内容

サービスの名称		サービスの内容
アウトソーシング サービス	Full Service	オンラインのアンケート画面作成、アンケート案内配信、アンケートデータの回収、クリーニング、集計といった一連の工程を一貫して提供するサービスです。「MO Insights byGMO」(*1)はここに含まれます。また、アドテクのプラットフォームと連携した広告業界向けサービス(CPAT)も提供しています。
	Sample Supply	顧客が自社内でオンラインのアンケート画面を作成している場合に、当社グループが回収管理(プロジェクトマネジメント)を行い、顧客のアンケート画面に回答結果を提供するサービスです。
D.I.Yサービス	Self Sample Supply (SSS)	インターネットリサーチにおいて、当社グループがサービスインフラとパネルのみを提供するサービスです。「MO Lite アンケート byGMO」(*2)及び「MO Lite インタビュー byGMO」(*3)が含まれます。
	システム関連売上(*4)	当社グループのリサーチソリューションプラットフォームであるGMO Market Observer(*5)を、顧客のリサーチプラットフォームとして提供するサービスです。
その他サービス	コンベンショナル調査など	コンベンショナル調査は、オフライン(現場)で実施する調査手法です。

*1 MO Insights byGMO
消費者への定量・定性調査をオンラインで完結できるクラウドソリューションです。

*2 MO Lite アンケート byGMO
顧客が利用するDIY型(セルフ型)アンケートツールから、国内・アジア最大級の調査用パネルへのアンケート調査ができるサービスです。

*3 MO Lite インタビュー byGMO
国内・アジア最大級の調査用パネルへのインタビューができる、パッケージ型のオンラインインタビューサービスです。

*4 システム関連売上
D.I.Yサービスのシステム関連売上は、当社グループはシステムのみを提供するビジネスモデルです。

*5 GMO Market Observer
当社グループが開発・提供しているインターネット上でリサーチ業務のすべてを完結できるリサーチソリューションプラットフォームの総称であり、「Market Observer」は当社の登録商標です(登録番号5671869号)。

Appendix | アウトソーシング/D.I.Y.サービス

		アウトソーシングサービス		D.I.Y.サービス	
		Full Service	Sample Supply	Self Sample Supply	システム関連 売上
サービス名称 業務工程	1. 調査設計	顧客	顧客	顧客	顧客 (注)
	2. 調査画面 作成	GMO Research	顧客	顧客	
	3. プロジェクト マネジメント		GMO Research	GMO Research	
	4. パネル管理			GMO Research	
	5. Cloud Panel 利用				

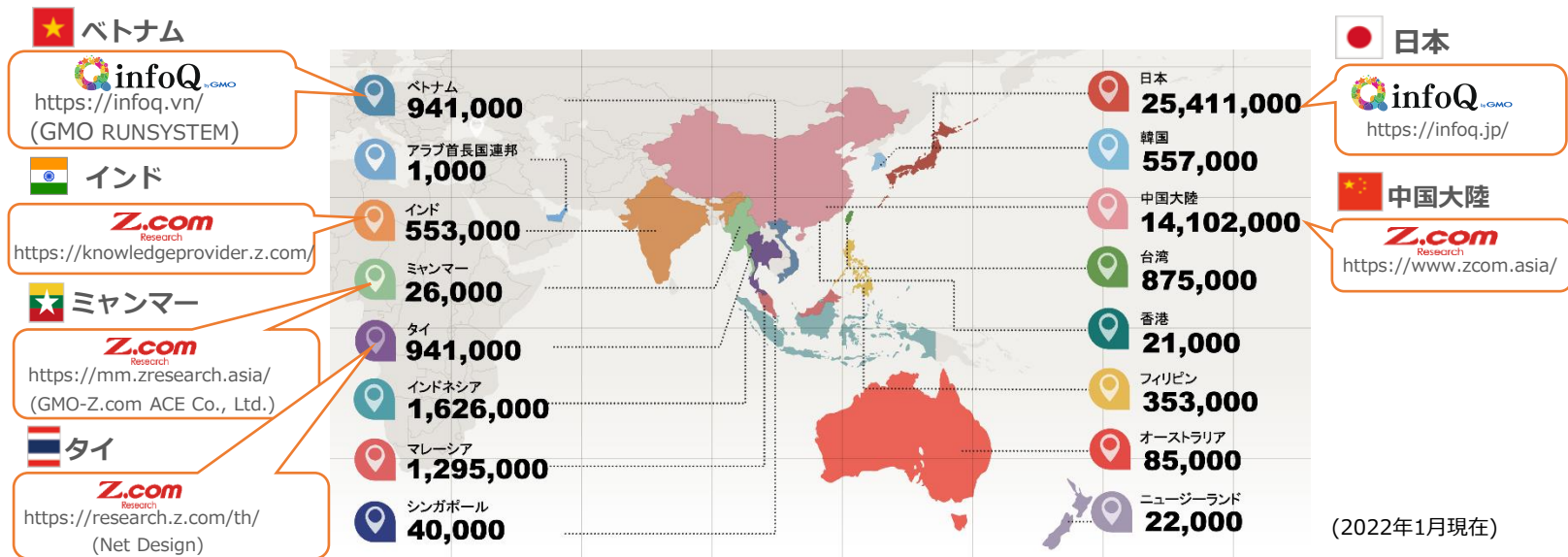
(注) お客様の中には、当社のCloud Panelをご利用にならない場合もあります。

Appendix | パネルネットワーク

- アジア16の国と地域で4,684万人超の業界最大規模のパネルネットワークを構築
- 大型・複数ヶ国にまたがる案件に対応可能であり、競争力、提案力が高くなる
- 競争力の源泉であるアジアクラウドパネルを質量ともに

さらに充実させることで、アジアの調査対応地域の深耕とエリアの拡大を進めます。

- 2021年には、**インドでの自社運営パネルのリリース、アラブ首長国連邦（UAE）でのパネル新規追加**を行いました。



(2022年1月現在)

Appendix | 各拠点人員数推移

(単位：人)

各拠点における正社員数の推移

	東京	下関	シンガポール	マレーシア	インド	中国	正社員合計
拠点機能	<ul style="list-style-type: none"> 本社機能 国内欧米営業、PJ管理 国内パネル管理 システム開発 	<ul style="list-style-type: none"> 国内PJ管理、営業補助 国内パネル管理補助 システム開発 その他業務補助 	<ul style="list-style-type: none"> 東南アジア営業 東南アジアパネル管理 	<ul style="list-style-type: none"> ローカル営業 アジアパネル管理、開拓 	<ul style="list-style-type: none"> 欧米、東南アジアPJ管理、営業補助 ローカル営業 	<ul style="list-style-type: none"> ローカル営業 PJ管理 中国パネル管理 	
2017年1月1日時点	87	—	2	—	15	9	113
2017年7月1日時点	92	2	2	—	16	10	122
2018年1月1日時点	91	8	4	—	16	7	126
2018年7月1日時点	94	20	4	4	15	8	145
2019年1月1日時点	88	24	3	4	14	8	141
2019年7月1日時点	96	30	3	5	14	8	156
2020年1月1日時点	97	28	3	6	14	8	156
2020年7月1日時点	100	29	3	6	14	5	157
2021年1月1日時点	105	29	3	6	15	4	162
2021年7月1日時点	109	32	3	9	16	6	175
2022年1月1日時点	112	33	3	9	17	6	180
半期人員増減数	+3	+1	±0	±0	+1	±0	+5
補足	営業、エンジニア強化	エンジニア強化	—	—	—	—	—

想いを、世界に — GMOリサーチ

GMO RESEARCH

Engaging people around the world

本資料、および本説明会における質疑応答などにおける市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであります。
従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。